

指針における検討項目と都市計画の対応

項目 作業	災害リスク把握 基礎情報の整理			災害リスク分析 対象とする災害の決定		災害リスク評価・対応 目標基準と分析結果の比較・都市像の選定		検証 定期的な見直し	
	内容			内容		内容		内容	
調査・検討項目	対象地域の現状	災害履歴	災害対策の現状	地理的特性	対策レベルの決定	目標基準の設定	都市レベル、地区レベルにおける反映モデルから都市像の選定	課題抽出	定期見直し
調査・検討内容	人口や土地利用、施設配置などの都市計画基礎調査の確認と都市マスタープランなどの位置づけを整理	災害の規模や頻度を加味した災害履歴を整理	防災・減災施設の整備状況や計画を整理	県が示す人的・建物被害の主な原因である建物倒壊や津波などの被害想定や被害規模、現状の対策などから地域特性を検討	想定される災害リスクから対応すべきレベルを決定(都市計画において対策可能な対策レベル)	都市計画として目標とする基準を設定	都市レベル、地区レベルにおける目標基準や対策レベルにあったリスク対応(回避、低減、転嫁、受容)を検討した反映モデルを選定(時間軸も考慮)	基礎情報を確認したうえで抱えている課題(関連計画や土地利用の変化など)を定期的に抽出	抽出された課題に対してリスク対応が進展できるかなどを判断して定期的に見直し
指針に反映すべき意見の整理	市町のめざす将来の都市構造と被災想定との関係	過去の災害と市街地の復旧復興の履歴整理	市町における防災力を客観的評価 ・庁舎などの重要拠点も浸水想定区域となると、被災後にどこまで機能するか	市町域より小さな地区における特性の把握	市町、県民、有識者等の意見をふまえた対策すべきレベル(目標)の検討 ・命を守る防災施設(避難路等)の整備を優先	地域や市町の計画などに基づき目標基準の検討	市町が抱える規模(レベル)別の課題を解決する複数の被害想定とその対策の検討 ・都市構造を短期の間に大きく変更するのは困難	対策の進捗や土地利用の変化、市街地の集約化等に伴う課題の整理	整理された課題や調査結果に基づく見直しの検討 ・行政区域の全域が浸水想定区域となると、市町単独での対応ができない
市町の意見	・津波リスクの高い地域に市街地が立地している(多くの市町) ・医療機関が浸水区域に多く存在しているが、市街化調整区域への移転は可能か。 ・居住に適さない土地の明確化や住居移転の誘導など新たな方策の検討が必要。	・地震時の老朽施設の建物崩壊等にぎわいの両立について検討必要。 ・防災まちづくりを実施していく過程で、災害リスクを周知する必要がある。	・浸水域であるが避難路が狭く、適切な避難ビルもない。(多くの市町) ・人口が集中している地域にて1m以上浸水するが避難ビル等へ収容できるか検討が必要。 ・低層住居専用地域が浸水区域内にあり高層ビルの建設ができない。	・命を守る防災施設(避難路等)の整備を優先すべき。(多くの市町) ・沿岸に古い木造住宅があり相当数が流出、二次被害が想定され検討が必要。	・都市機能が集積している区域が浸水区域となっており対応の検討が必要。	・都市構造を短期の間に大きく変更するのは困難。(多くの市町) ・高台などの検討がされているが候補地がほとんど市街化調整区域で市街地の拡大や移行ができない。 ・浸水区域から到達時間内に避難できない地区などを個別で提案してほしい。 ・高齢化した地区や大規模福祉施設の立地する区域に関して提案してほしい。 ・被害想定が同様の特性を持つ市町の考え方を参考としたい。	・立地適正化計画を策定する場合に、浸水域はどのように設定すればいいのか。 ・規制のない区域では災害リスクのない内陸部で民間開発が進んでいます。	現段階では、(全域が浸水想定であり)町区域で(災害リスクについて)対応ができません。	
都市計画の対応	都市マスタープランへ都市の概況として記載を促進	都市マスタープランへ都市の概況として記載を促進	都市マスタープランへ都市の概況として記載を促進	被害想定から都市として対応すべき特性の抽出	地理的特性を考慮した対策レベルの決定方針の提示	県における目標基準の設定と市町における目標基準設定の都市計画的支援	・地区レベルでの対応策等の提示	一定期間が経過した時点での災害リスク評価・対応における課題・抽出の検証方法の提示	課題から都市レベルでのシナリオの移行手順の考え方の提示
県として必要な検討	・将来の都市像と被害想定との重ね合わせによる影響を確認 ・周知と情報共有	※災害履歴、被災からの市街地形成の履歴調査 ・周知と情報共有	※市町防災力診断による都市施設の課題把握 ・周知と情報共有	※地区レベルの被害想定を提示 ・都市計画として対応すべき優先順位付けや選択できる将来像の検討	【審議会にて確認済】 ・人命を守る ・都市機能を維持・継続する	都市計画においてめざす目標の基準について提案	※地理的特性の地域分類から見た課題等の抽出、対応策の提案 ・防災・減災を考慮した土地利用計画の提案 ・都市レベルにおける評価や対応方針を県として提示	・都市計画基礎調査における防災・減災調査の実施 ・想定されるシナリオの展開想定	都市マスタープラン等の改定に合わせた情報提供
参考資料	・市町マスタープラン ・三重県地震被害想定調査結果	三重県地域防災計画添付資料	・地域防災計画 ・市町防災力診断結果	三重県地震被害想定調査結果等	三重県地震被害想定調査結果等		三重県地震・津波対策都市計画指針(仮称)		三重県地震・津波対策都市計画指針(仮称)

※下線部: 県として必要な検討の下線部はみえ防災・減災センターとの連携事業により検討予定